京都産業大学 コンピュータ理工学部 青木研究室 第4回中間発表 2012年12月26日(水) 15:00~18:00 第2実験室棟 3階 65実験室

スパゲッティを題材とした ソフトウェアプログラム**可食**化に関する研究 (中間発表 4)

京都産業大学 コンピュータ理工学部 ネットワークメディア学科

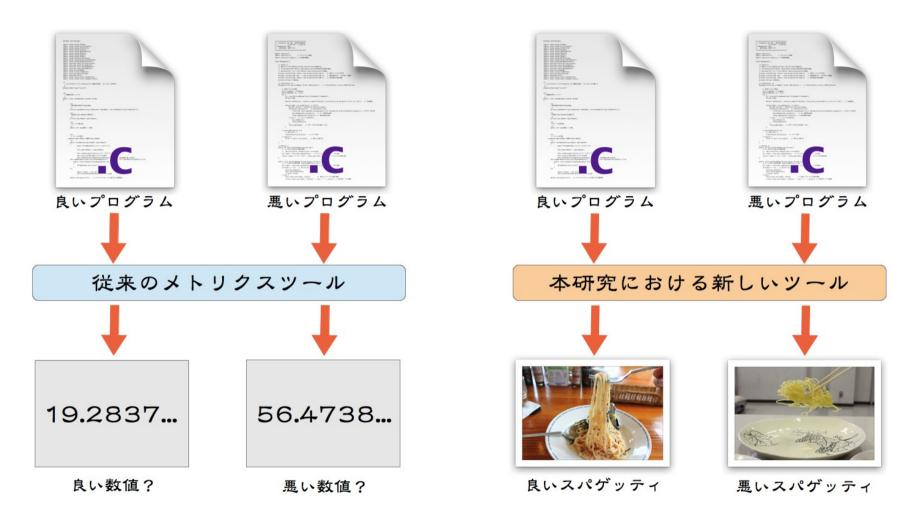
宮崎 雅文

g0947424@cse.kyoto-su.ac.jp

目次

- 1. はじめに (これまでの経緯)
- 2. 実装物と技術的あれこれ
- 3. 今後の見通し (実装・実験・論文)
- 4. さいごに

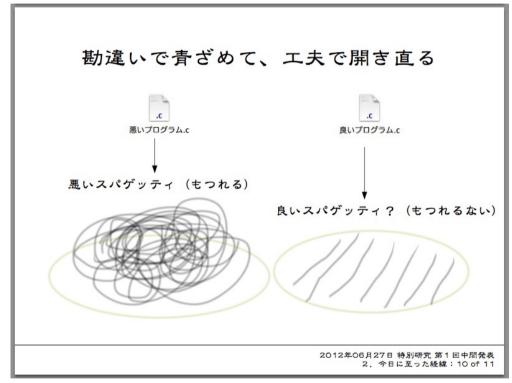
研究の概要



「可食化」という新しいアプローチの可能性を探る研究です。

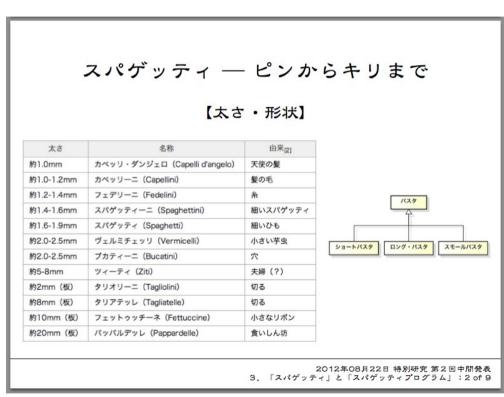
第1回:研究テーマ決定





第2回:スパゲッティの調査報告





第3回:プログラムの調査報告

プログラムの古今

【昔々】職人技の時代

低級言語 (機械語) で、実行効率の良い (gotoだらけの) ものを。 システム規模拡大で職人技も限界 → スパゲッティプログラム発生

【近世】構造化プログラミング

エドガー・ダイクストラの基本3構造:「順次」「分岐」「反復」 横築技法が整備されてきて、さらにシステム規模は膨張。。。

【現代】銀の弾丸を求めて

Javaだ、VBだ、ウェブアプリだ、オブジェクト指向だ、LLだ... 決定的な打開策を探し求め、どこへやら...

> 2012年10月24日 特別研究 第3回中間発表 3. プログラムの性質:2 of 4

プログラミング初学者向けのメトリクス

寺子屋で垣間見た「初学者のプログラム」を活かして計測する。

「初学者にしては良いプログラム」or「初学者らしい悪いプログラム」

プログラムの指標値	スパゲッティの指標値	関係
関数・メソッド宣言数/行数	作り置き時間	負の相関
変数・別数の名称	スパゲッティ料理の名称	正の相関
インデント・スペース	ゆで時間・太さ	正の相関
コメント記述量	劣化しやすさ	負の相関

2012年10月24日 特別研究 第3回中間発表 5. スパゲッティへの写像:2 of 6

1. はじめに:5 of 6

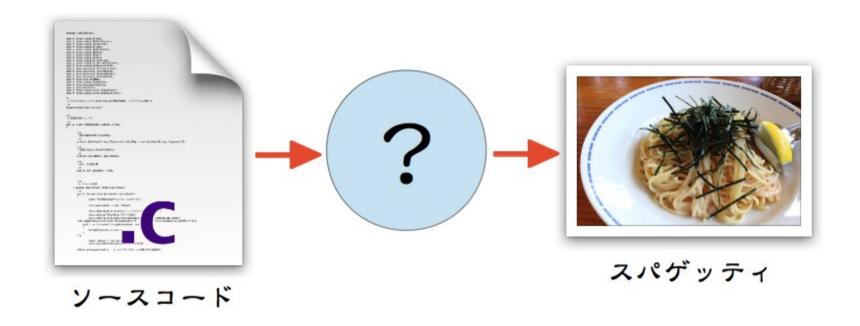
第4回:実装と実験の終了(嘘)

あと数歩分の実装が間に合いませんでした...

つまり、実験などできるはずもなく...

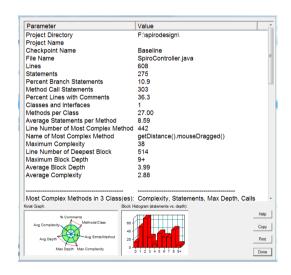
実装物と技術的あれこれ

作るべき「新しいメトリクスツール」

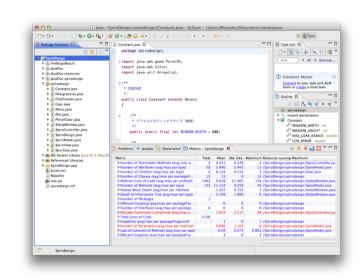


「冗長も大切」とは言うけれど...

また独立したツール (3つ目) を作るのか?



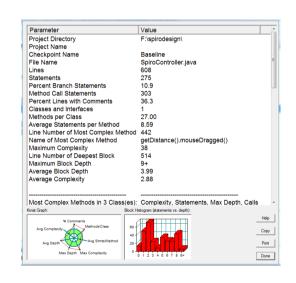
簡易なメトリクスツール



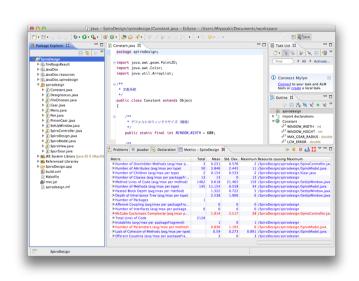
詳細なメトリクスツール



スパゲッティへの メトリクスツール



簡易なメトリクスツール



詳細なメトリクスツール



スパゲッティへの メトリクスツール

特殊な装置

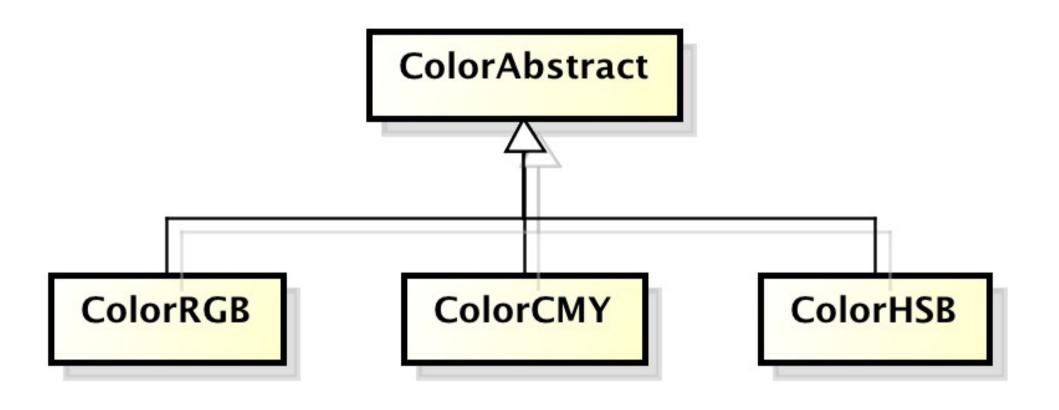
特殊な装置

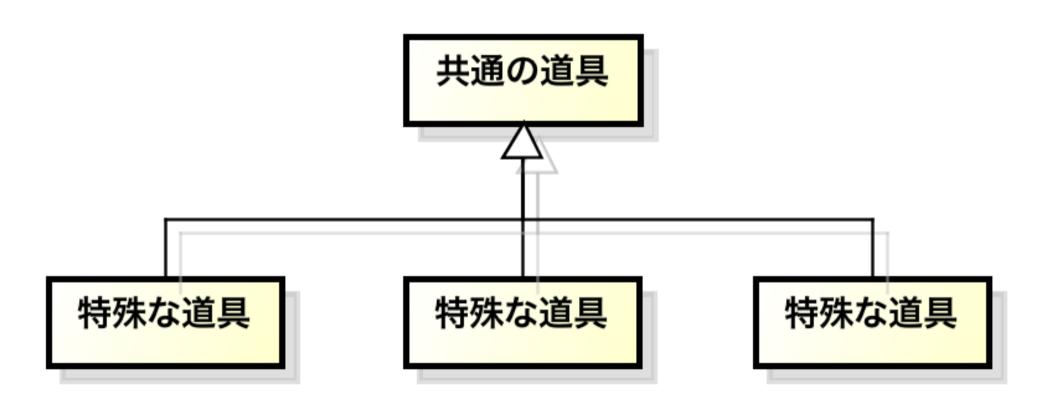
特殊な装置

ColorRGB

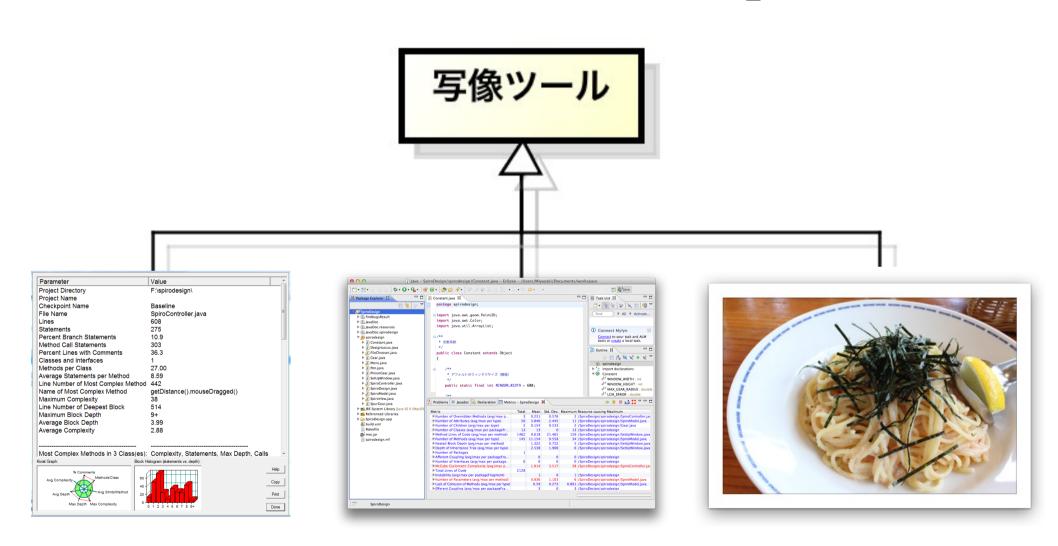
ColorCMY

ColorHSB



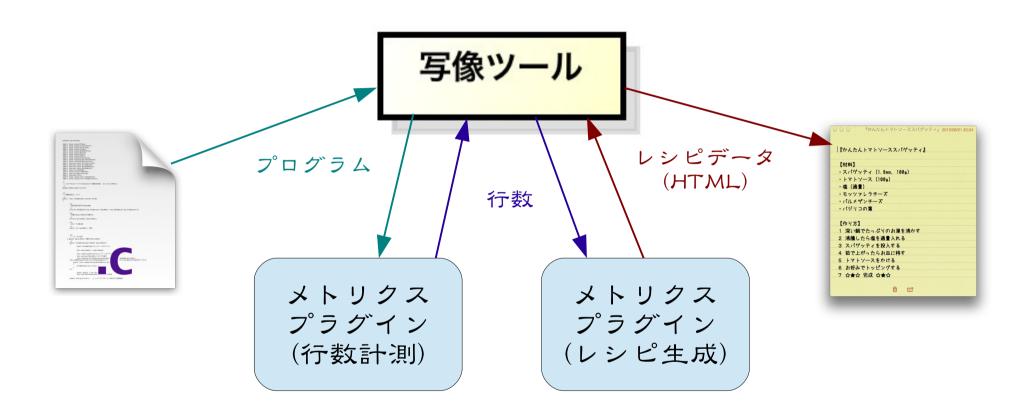


抽象的な「写像ツール」



利点1:保守性・再利用性が高まる。

もう一つの大切な利点



利点2:あるメトリクス結果を他のメトリクスに利用できる。 メトリクスの融合が簡単に実現できる。 写像ツール

SynapseScript NEW!!

プラグイン同士をつなげるためのプログラミング言語

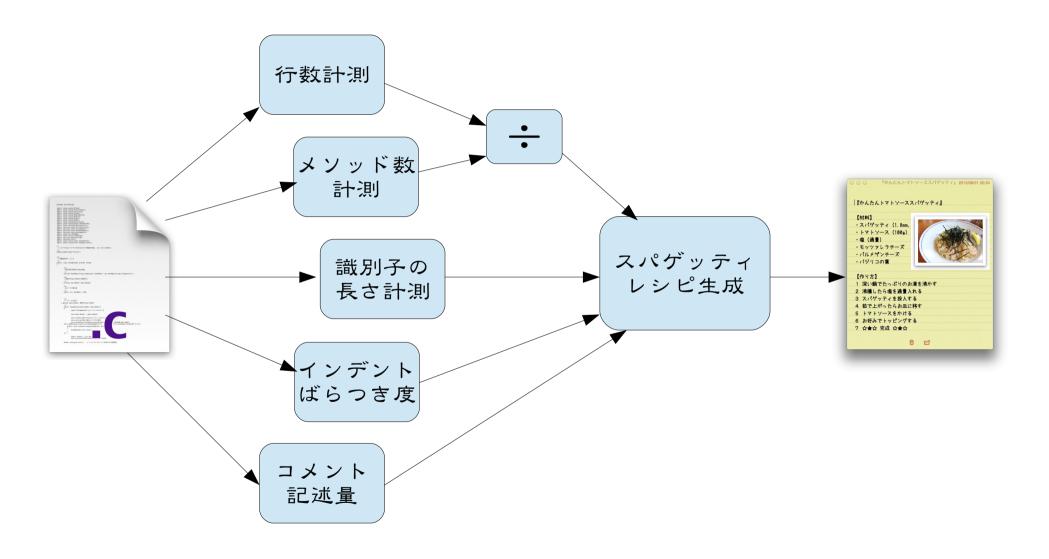
写像ツール

プログラム→スパゲッティ

前回の中間発表(3)で紹介した指標群。

プログラムの指標値	スパゲッティの指標値	関係
関数・メソッド宣言数/行数	作り置き時間	負の相関
変数・関数の名称	スパゲッティ料理の名称	正の相関
インデント・スペース	ゆで時間・太さ	正の相関
コメント記述量	劣化しやすさ	負の相関

スパゲッティへの写像



スパゲッティへの写像

```
= File("/path/to/program.c", "read");
sourceFile
linesOfCode
                = Metrics("/path/to/metrics/LOC");
numberOfMethods = Metrics("/path/to/metrics/NOM");
                = Metrics("/path/to/metrics/AverageLength");
averageLength
                = Metrics("/path/to/metrics/VOI"):
indentVariance
commentRatio
                = Metrics("/path/to/metrics/CommentRatio");
                = Metrics("/path/to/defaults/Division");
division
codeSpaghetti
                = Metrics("/path/to/metrics/CodeSpaghetti");
htmlFile
                = File("/path/to/recipe.html", "write");
sourceFile
    to: linesOfCode
                                                  行数計測
    to: division.dividend
                                                            ÷
    to: codeSpaahetti.linesPerMethod;
sourceFile
                                                                 スパゲッティ
    to: numberOfMethods
                                                                  レシピ生成
                                                     長さ計測
                                         i.C
    to: division.divisor;
sourceFile
                                                   ばらつき度
    to: indentVariance
    to: codeSpaghetti.indentVariance;
                                                  コメント
                                                   記述量
sourceFile
    to: commentRatio
    to: codeSpaghetti.commentRatio;
codeSpaghetti
    to: htmlFile;
```

ビルドツール「make」の転用







実行可能プログラム







レシピ

利点:プラグイン単体でも利用できる。

他のツールからも利用できる。

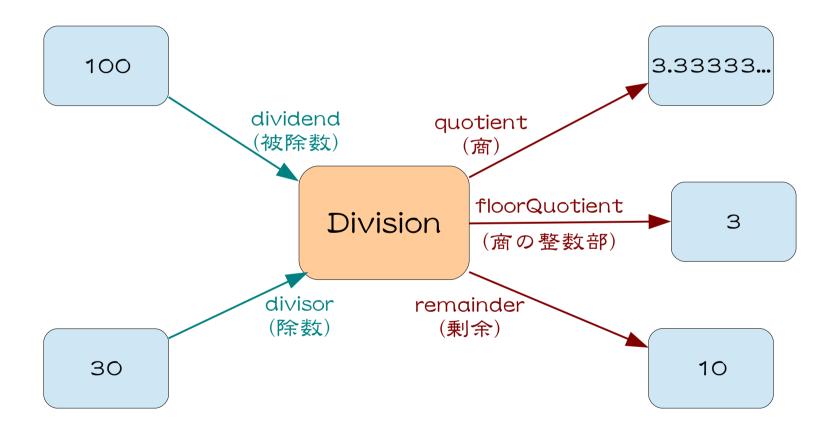
デモ

SynapseScriptで割り算

(スパゲッティメトリクスは未完成です、ごめんなさい)

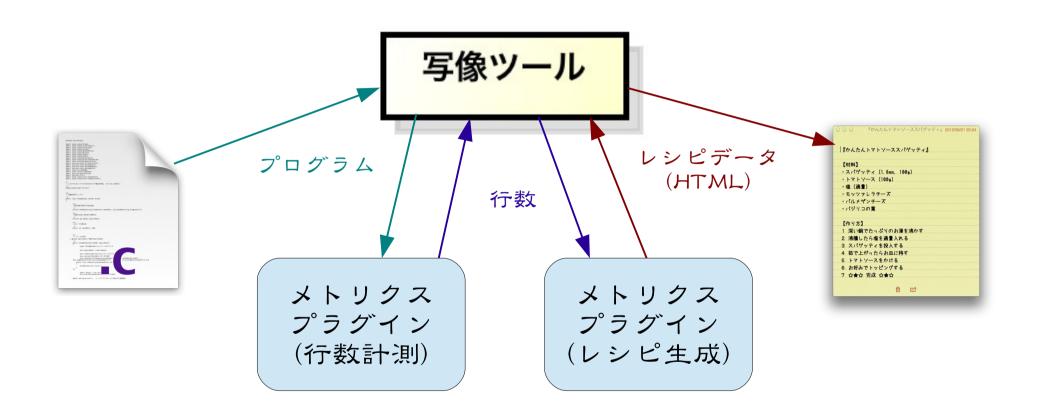
割り算プラグイン「Division」

2入力3出力のプラグイン。「100÷30」の模式図。





2012年12月26日 特別研究 第4回中間発表 2. 実装物と技術的あれこれ:19 of 45



メトリクスプラグインNEW!!

特定の要求に応えるための小さな道具。入力したら出力される。

メトリクス プラグイン (行数計測) メトリクス プラグイン (レシピ生成)

ビルドツール「make」の転用







実行可能プログラム







レシピ

利点:プラグイン単体でも利用できる。

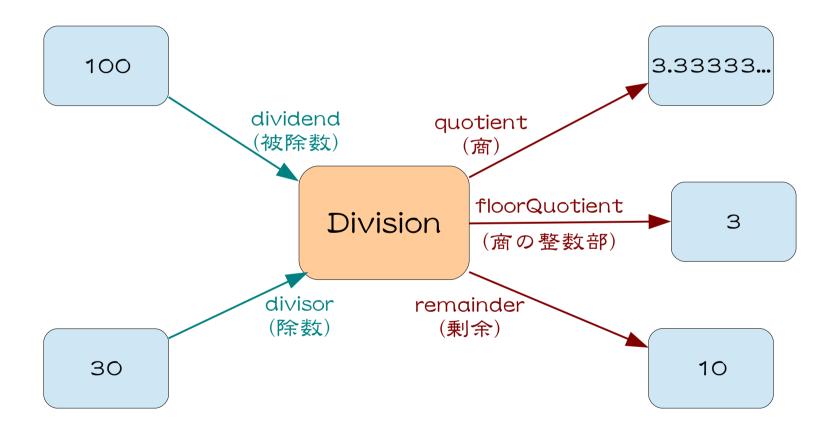
他のツールからも利用できる。

デモ

メトリクスプラグインで割り算

割り算プラグイン「Division」(再)

2入力3出力のプラグイン。「100÷30」の模式図。





もうひとつ...

(せっかく作ったので紹介したい...)

SynapseScriptからDivisionできた。

SmalltalkからDivisionできた。

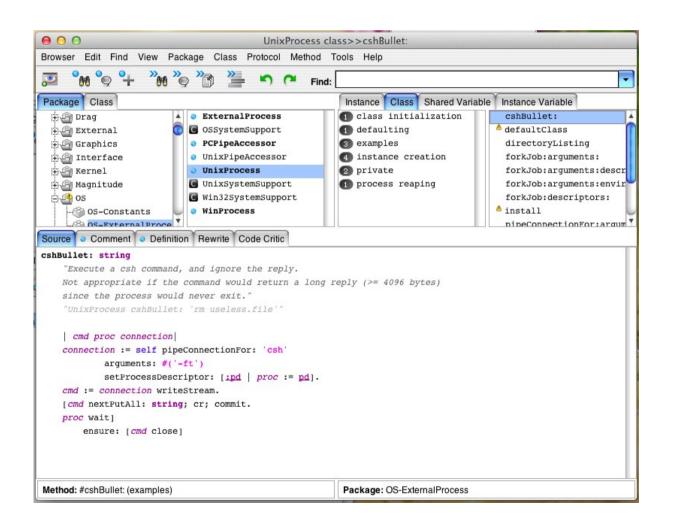
 \downarrow

Smalltalkからmakeコマンドを叩けた。

どうやって?

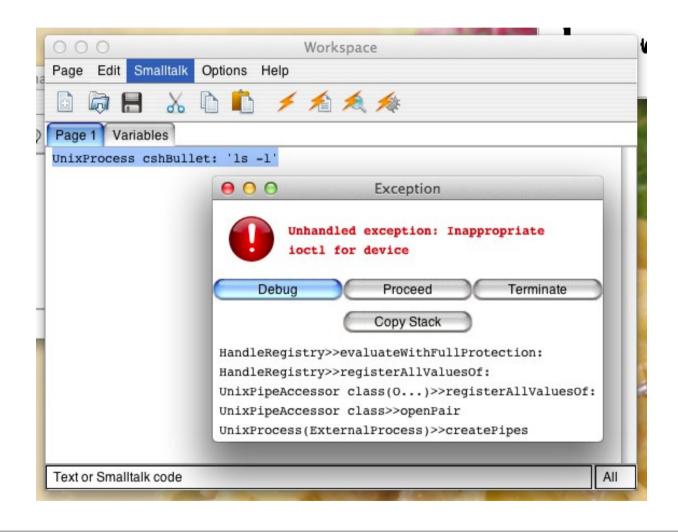
UnixProcess >> cshBullet:

csh(シェルの一種)にコマンドを送ることができるメッセージ



Smalltalkとシェルの壁

動かなーいorz



壁穴を見つける、それ即ちプログラマ。

Smalltalkからシェルは叩けない

けど

Cからシェルは叩けるはず

それに

SmalltalkからCも叩けるらしい (DLLCC)

つまり

Smalltalkからシェルは叩ける(え

デモ

Smalltalkからシェルコマンド



2012年12月26日 特別研究 第4回中間発表 2. 実装物と技術的あれこれ:32 of 45

もうひとつだけ...

(せっかくの好機なので紹介したい...)

言語処理系

字句解析

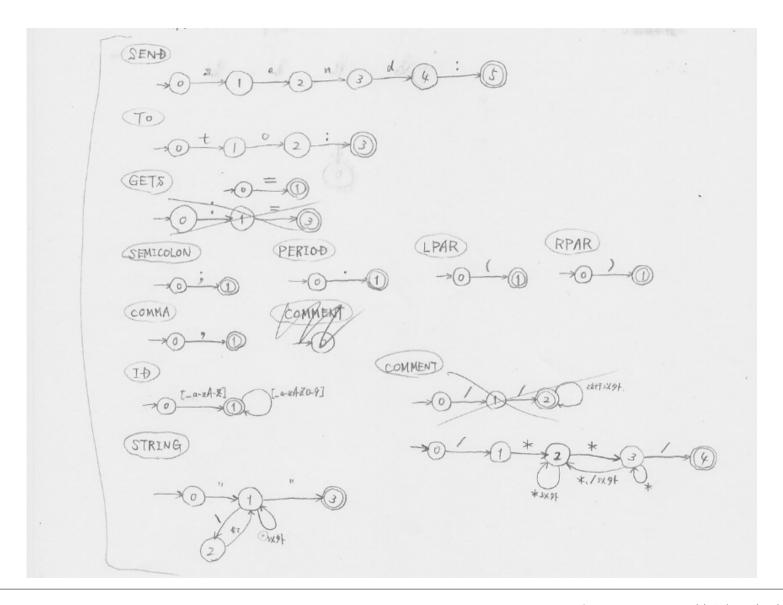
構文解析

意味解析

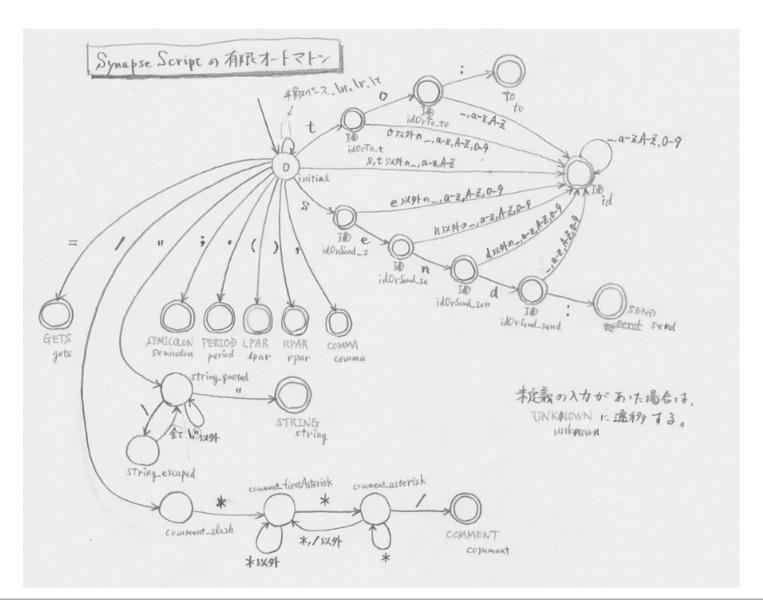
正規表現

```
01 : %{
02 : #include "defs.h"
03: %}
04: %option nounput
05 : %%
06 : "send:"
                                   { return(SEND); }
07 : "to:"
                                   { return(T0); }
08 : ":="
                                   { return(GETS); }
09 : ";"
                                   { return(SEMICOLON); }
                                   { return(PERIOD); }
                                   { return(LPAR); }
                                   { return(RPAR); }
                                   { return(COMMA); }
14 : [a-zA-Z][a-zA-Z0-9]*
                                   { return(ID); }
                                   { parseString(); return(STRING); }
16 : "\r\n"|"\r"|"\n"|" "|"\t"
17 : "//".*
                                   { return(COMMENT); }
18 : .
                                   { return(UNKNOWN); }
19 : %%
20 : int yywrap(void) {
21 :
         return(1);
22 : }
23 : int nextChar() {
24 .
         int aCharacter - innut().
```

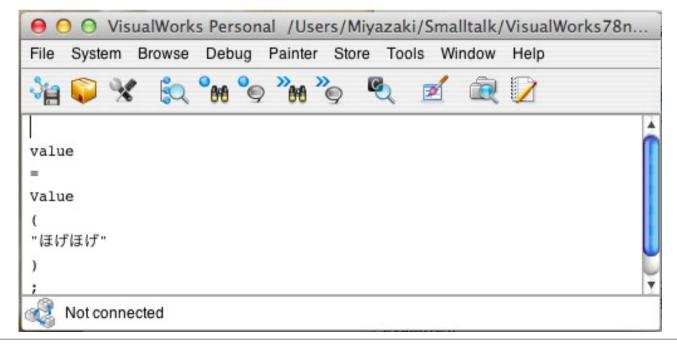
単体のオートマトンたち



結合したオートマトン



字句解析



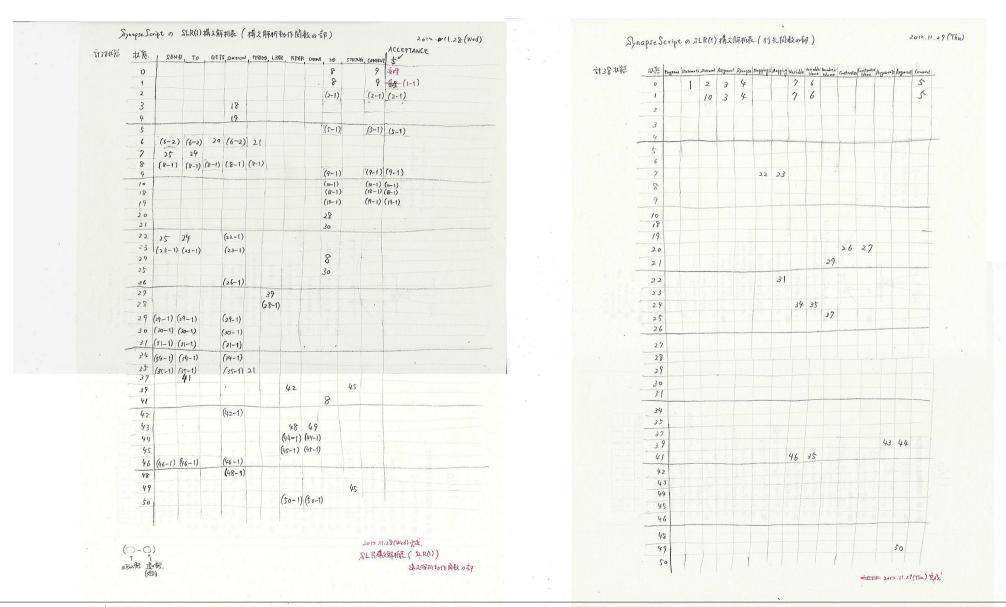
BNF

```
01 : %token
              SEND TO GETS SEMICOLON PERIOD LPAR RPAR COMMA ID NUMBER STRING COMMENT UNKNOWN
02:
03 : Program
04:
         : Statements
05 : Statements
        : Statement
06:
         I Statements Statement
08 : Statement
        : Assignment SEMICOLON
         I Synapse SEMICOLON
10:
         I Comment
11:
12 : Assignment
13:
        : VariableName GETS Constructor
14 : Synapse
15:
         : Variable Mappings
16 : Mappings
17:
        : Mapping
18:
         I Mappings Mapping
19 : Mapping
         : TO Variable
         I SEND MemberName TO Variable
22 : Variable
        : VariableName
23 :
         I VariableName PERIOD MemberName
25 : VariableName
26:
        : ID
27 : MemberName
28 : ID
29 : Constructor
        : ConstructorName LPAR RPAR
         I ConstructorName LPAR Arguments RPAR
32 : ConstructorName
33 :
        : ID
34 : Arguments
35 :
        : Argument
         I Arguments COMMA Argument
36 :
37 : Argument
         : STRING
39 : Comment
         : COMMENT
40 :
41:
```

構文のオートマトン

```
Synapse Scriptの文法に対する関色群(正群集合)
                                                                                                                         2012.11.22 (Thu)
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (In) Statements (I.
                                                                                                                                                                                                              Is Mappings - Mapping.
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (7) Statement (7)
                                                                                                                                                                                                              Tet Mapping - To. Variable
Variable - Variable Name
                                                                                                         19 Syrapse - Variable - Muppings
                       Program -> Statements
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (10) Assignment (13)
                                                                                                               Mappings - Mapping
                                                                                                                                                                                                                    Voriable - Variable Name PERIOD Numberham
                        Statements -> Statement
                                                                                                                                                                                                                                                                                   To Sympse (To)
                                                                                                                                                                                                                    VerialiteName -> ID
                                                                                                               Mappings - Mappings Mapping
                        Statements -> Statements Statement
                                                                                                                                                                                                                                                                                  (I) Genment 7
                        Statement -> . Assignment SIMICOLON
                                                                                                                                                                                                            Let Mapping - SEND . MemberNove To Variable
                                                                                                               Mapping -. To Variable
                                                                                                                                                                                                                                                                                  (To) Variable House (T)
                        Statement - . Synapse SEMICOLON
                                                                                                                Mapping - . SEND Member Name To Variable
                                                                                                                                                                                                                  Member None - . ID
                        Statement -> . Comment
                                                                                                                                                                                                                                                                                 (I) Voriable (I)
                                                                                                                                                                                                            Iso Assignment - Variabe Name GETE Constructor.
                         Assignment -> · Voviable Name GETS Constructor
                                                                                                                                                                                                                                                                                 (D) IP (E)
                                                                                                                                                                                                           Ist Constructor ConstructorNone . LPAR RIMAR
                         Smapse -> · Variable Mappings
                                                                                                           Is Variable Name -> ID.
                                                                                                                                                                                                                                                                                 (To) COMMENT (I)
                                                                                                                                                                                                               Constructor -> Constructor Name . LPAR Arguments RPAR
                         Variable -> · Variablehole
                         Variable -> · Variable Name PERIOD Member Name
                                                                                                                                                                                                         In Constructor/Vame -> I-D.
                                                                                                           In Comment -> COMMENT.
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (T) Statement (To)
                         Variable Name - I-D
                                                                                                                                                                                                        Izy Variable - VariableWance PERIOD Mamberlane
                         Comment -> . COMMENT
                                                                                                                                                                                                                                                                                  In Assignment (I)
                                                                                                           The Statements -> Statements Statement .
                                                                                                                                                                                                        Iso MemberName -> ID.
                                                                                                                                                                                                                                                                                   6) Sympte Do
                                                                                                                                                                                                        Is Mappings - Mappings Mapping.
                                                                                                                                                                                                                                                                                  (T) Comment (Is) (I
               In Program -> Statements.
                                                                                                         [ III - State went -> Assignment . SENICOLOW
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (1) Variable Nome (In)
                      Statements -> Statements . Statement
                                                                                                         ( II2 Stattement > Synapse · SEAT COLON )
                                                                                                                                                                                                                                                                                  (1) Variable (10)
                      Statement -- Assignment SEMICOLON
                     Statement ->- Synapse SEMICOLON
                                                                                                                                                                                                                                                                                   D IĐ
                                                                                                        (13 Statement - Comment )
                                                                                                                                                                                                      Isy Mapping-To Variable.
                       Statement - Comment
                                                                                                                                                                                                                                                                                  (I) COMMENT (In)
                       Assignment -> · VariableNove EETS Constructor
                                                                                                                                                                                                             Variable - Variable Name -
                        Synapse - - Variable Mapping 2
                                                                                                                                                                                                              Variable - Variable Nome . PERIOD Nomber Name
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (7) SEMICOLON (TO)
                        Variable - Variable Name
                                                                                                                                                                                                                                                                                   To SENT COLON TO
                        Variable -> · Variable Name PERIOD Member Name
                                                                                                                                                                                                       In Mapping - SEND Memberlame . To Variable
                                                                                                                                                                                                                                                                                  (Is) GETS (Is)
                        Variable Naute -> . I-D
                        Comment -> . COMMENT
                                                                                                                                                                                                                                                                                   PERIOD TO
                                                                                                                                                                                                       19 Centractor - Constructor Name Lord R. RPAR (1) Mapping 2 (2) Centractor - Constructor Manuel Lifth: Arguments RPAR (1) Mapping 2 (2) Mapping 3 (2) Mapping 4 (2) Mapping 4 (2) Mapping 5 (2) Mapping 5 (2) Mapping 6 (2) Mapping 6 (2) Mapping 7 (2) Mapping 8 (2) Mappin
                        Statements - Stutement .
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (T)_ TO
                                                                                                            Ils Statement - Assignment SENICOLON.
                                                                                                                                                                                                                                                                                   SEND
                                                                                                                                                                                                        ( Ito Variable > Variable Name PERIOD + Member Wom
                                                                                                                                                                                                                                                                                     Constructor
                13 Statement -> Assignment · SEMICOLON
                                                                                                             119 Startement -> Synapse. SEMICOLON.
                                                                                                                                                                                                                                                                                   Constructorlibure
                                                                                                                                                                                                         I41 Mapping -> SEND Member Name To . Variable
                                                                                                                                                                                                                 Voriable -- Variable Name
Variable -- Variable Name PERIOD MemberName
Variable Name - DeTD
                                                                                                              De Assignment -> Variable Name GETS · Constructor
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (Fa) 10
                 Ic Statement -> Synapse . SEMICOLON
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (T) Mowber Nome
                                                                                                                     Constructor -> · Constructor Name LPAR RPAR
                                                                                                                                                                                                               I42 Constructor -> Constructor Name LPAR RPAR.
                                                                                                                                                                                                                                                                                          1-0
                                                                                                                                                                                                           Iq3 Constructor -> ConstructorName LPAR Arguments . RPAR
Arguments -> Arguments . COMMA Argument
                                                                                                                     Gustractor -. Constructor None. LPAR Arguments RPAR
                                                                                                                                                                                                                                                                                        Mapping
                 Is Statement -> Comment.
                                                                                                                     ConstructorName - . I-D
                                                                                                                                                                                                            I'm Arguments -> Argument.
                                                                                                                                                                                                                                                                                           To
                                                                                                              Is Variable -> Variable Name PERIOD. Member Name
                                                                                                                                                                                                           I'm Argument -> STRING.
                                                                                                                                                                                                                                                                                      SEND
                  I 6 Assignment -> Variable Name . GET & Constructor
                                                                                                                                                                                                       Its Mapping -> SEND MemberName To Variable
                                                                                                                      Member Vinne - I-D
                         Variable - Variable Name .
                                                                                                                                                                                                                                                                                    Try VariableNose
                         Voriable -> Voriable Name . PERIOD Member Name
                                                                                                               In Sympoe - Variable Mappings.
                                                                                                                                                                                        IV8 Contractor -> Constructor Home LPRK Aggreents KPMR.
                                                                                                                                                                                         IN Arguments - Arguments commA - Argument
Argument - STRING
                                                                                                                      Mapping 2 - Mapping . Mapping
                                                                                                                      Mapping - To Variable
                                                                                                                                                                                                                                                                                       LPAR DO
                                                                                                                                                                                          Iso Arguments -> Arguments COMMA Argument
                                                                                                                       Allapping -> , SEND Member Name TO Variable
                                                                                                                                                                                                                                                                                    D PERIOD IN
                                                                                                                                                                                         (Isi # -> )
```

SLR(1) 構文解析表



構文解析時のスタックの動き

transcript = Transcript("hoge");
#ID #GETS #ID #LPAR #STRING #RPAR #SEMICOLON

```
12 In (O ID8

12 In (O Variable Name 6

O Variable Name 6 GETS 20

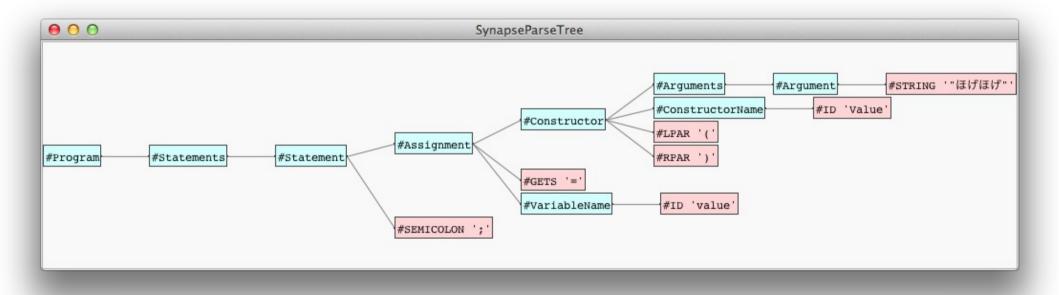
57 (O Variable Name 6 GETS 20 ID 28
 12 ste ( o Variable Name 6 GETS 20 Constructor Name 29
      +77 ( O Variable Name 6 GETS 20 Constructor Name 27 1PAR 39
      +776 ( o Variable Nage 6 GETS 20 Constructor Name 27 LPAR 39 STRING 45.
  12 选元 ( o Voriorble Name & GETS 20 ConstructorName 27 LPAR 39 Argument 44
  1= $a(o Veriable Name & GETS 20 Constructor Name 29 LPAR 39 Arguments 83.
      37 ( o Variable Nunce 6 GETS 20 ConstructorName 27 LPAR 39 Arguments 43 RPAR 68
  47 S.R ( Variable Wave 6 GETS 20 Constructor 26
  32 显元 (c Assignment 3
     STY ( & Yzzignment 3 SEWICOTON 18
  27季元 (o Statement 2
  13 達元 (O Statements 1
       o Statements 1 ID 8
```

19 Statements 1 Variable Name 6

13 Et (o Afferent à 1 Variable 7

2012年12月26日 特別研究 第4回中間発表 2. 実装物と技術的あれこれ:42 of 45

構文解析+意味解析



言語処理のススメ

今回の成果物

- ・メトリクスの新しい仕組みの構築
- SynapseScript (言語設計と処理系実装)
- ・メトリクスプラグイン
- ShellInterpreter (Smalltalk→シェル)

今後の見通し

課題

- レシピ生成プラグイン
- 調整
- 実験
- 論文

レシピ生成プラグイン

Cプログラムの解析に苦戦 (typedef-nameの問題)

→これを解決しないとスパゲッティへの写像はできない。

既に用意されている基本型は、字句解析で型名として判別できるが、typedefによる新しい型名定義では、ユーザが自由に名前を付けるため、単純な字句解析では型名であることを判別できない。

```
int main ( ) {
   int firstValue;
   hoge secondValue;
   foo thirdValue;
   ...
```

レシピ生成プラグイン

typedef-nameの問題は昨日中に解決

→ あとはプロプロセッサ向けの制御行をどうにかすれば解析できる。 解析できれば、指標値が求まる。求まればレシピを生成できる。

#include <stdio.h>
#include "defs.h"

#define SIZE 10

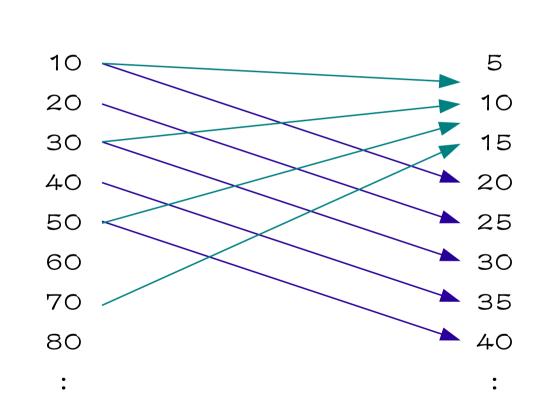
#ifdef HOGE
#endif

調整

作り置き時間[分]

指標値の写像関係を調整しなければならない。ちょっと泥臭い。

行数/メソッド数[個]



実験

被験者の方にスパゲッティを食べていただき...(予定)

詳しい内容は近日決定。

論文

- ・スタブは作成済み
 - →ウェブサイトに公開中。
- ・現時点で半分以上書けるはず
 - →冬休みに。。
- ・実験が終わり次第残りを執筆
 - →早く実験せねば。。。

さいごに

実験について

毎度「宜しくお願いします」と言い続けて、

されど実験を執り行うことはありませんでした。

しかし、来月こそは、来月こそは実験を行います。

パスタを食べていただくことになりましょう。

宜しくお願い申し上げます。